S2-2　シュラーナ　SIURANA

シュラーナの岩場は、スペインのバルセロナから車で南へ約2時間のかなりの山奥にある。この周辺はPRADES地方と呼ばれている。昔、岩と雪誌でカタロニア紀行と題してこの周辺が紹介されているので参考になる。その時も紹介されているが、この地方にはシュラーナをはじめ LA MUSSARA, RARIBA,ARBOLI, COGULLONS,MONT-RAL,LA RIBA-FARENAの7個所ほどエリアがある。そのすべての岩場が石灰岩で、現在も開拓は進行中である。とにかくこの地方はかなりの田舎にあたり、シュラーナの場合、ヨーロッパの中でもおそらく一番生活が不便な地であろう。岩場は相変わらずチッピングが多く大きくハングしたエリアは意外と少ない。とにかくシュラーナはスペインでも第1位を争うほど有名なエリアなので、かなり期待をして行ったのだが生活の不便さ、全体的にスラブっぽい(なかには9aのルートやかぶったエリアもある)のとスペイン特有のドリリングなどの為私は良い印象をもっていない。とにかくこの岩場を気に入るためには、生活環境に耐えられるかどうかの方が問題である。

ただし最近はどっかぶりのかなり今風のエリアも開拓されているようだ。情報は現地のレフュージュで入手できる。

岩質

石灰岩

ルート

シュラーナはエリアが23個所もある。私はその数個所しか廻っていないので詳しくは述べれない。岩場はシュラーナの村からほとんど歩いていける。一応メインはCAMPI QUI PUGUl と言う所で尾根の一段下にあるエリアである。ここは高さ20mほどでグレードも易しいのから8aクラスまである。ポケットホールドなどもあり一見ビュークスのようにも見える(ほとんどのルートは下部がハングで面白いのだが上部はスラブでその部分が核心だったりして恐ろしい)。ただし多くのルートでチッピングが行われている。初心者から中級者には尾根の一番最初にあるCAN-MELAFOTS などが良い。これらのエリアは1日中日向、南が降ると登れない。岩場は無限にあるように思えるが、そのほとんどがスラブである。私は行かなかったが、林道の途中にはかぶったエリアがある。

宿泊

村にはレフュージュと呼ばれる山小屋がある。ここは自然の岩を利用して作られており1階が食堂で2階が寝室。しかし個室などはなく各人雑魚寝で、ちょっと雰囲気になれないと泊りずらいだろう(一応きたないがシャワーがある)。村の奥には無料のキャンプ場がある。水はあるが,買って来たのを飲むのが良い。トイレもある。もしテントならシャワーはないので空きペットボトルに水をくみそこら辺で頭でも洗うしかない。小屋は金を払えばたぶんO.K。

シーズン

春と秋がベストだろう。標高が高いので曇ると寒い日があるかもしれない。

ショッピング、トポ

村にはスーパーなどなにもない為、必ず買いだめして行く事。下のCORNUDELLAの町でもほとんど必要なものは手に入らない。30krnほど離れたREUS は大きな街で大型スーパーもある。TARRAGONA まで行けばK2 と言うマウンテンショップもあるが品揃えはよくない。トポはやはりロックファックスのものをインターネットで入手しておくこと。http://www.rockfax.co.uk

アプローチ

バルセロナからは、まずTARRAGONA、そしてREUS と来てN-420号を西へ8kmほど行きC-242号を右へ。そこからCORNUDELLAの町まで15kmほど。町を過ぎてすぐSIURANAの看板がある(ほとんど見逃しそうな看板)。そこから出ているダートを約7kmほど走る(途中間違えているのかと思うほど行く)。そして、どんずまりまで行くと村に着くが、車は基本的には村の中には入れない為ダートぞいに車を止めて歩いて行く。

レスト

はっきりいって一度ここに来てしまうと下界へはたやすく降りる気にはなれないだろう。村にはレストラン兼バーが2件ほどある。